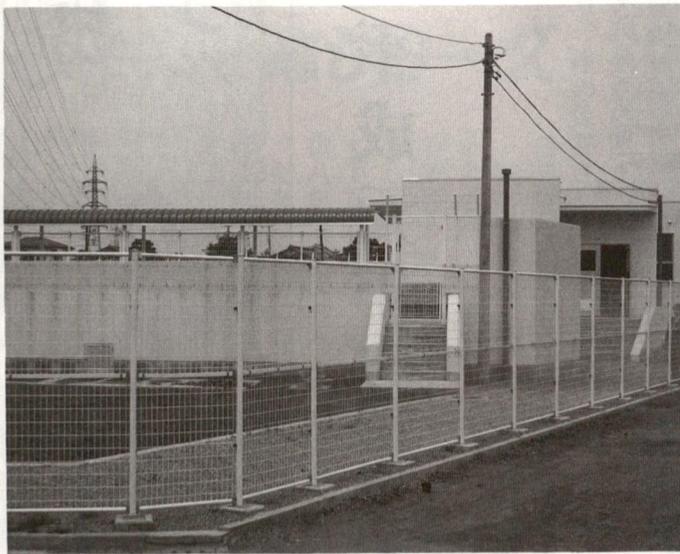


プール完成によせて

香川小学校長 佐藤浩史

念願のプールが完成しました。誠に喜びに堪えませんでした。長い道のりでしただけに皆様にもひとしお感慨を深くさされていることと拝察いたします。ここに到る皆様方のご配意、ご尽力にたいし心より感謝申し上げます。

着工以来、子ども達の眼差しは、進捗していく自校プールに日増しに熱く注がれていました。それだけに今は、プールに入れる日を指折り数えつつその喜びを限りなく楽しそうに拡げております。学校では、六月十九日のプール開きをめざして準備を進めております。夏季休業中は一般開放となります。



新装なった香川プール
6月19日オープン



できるようになりました。プール用地をご提供いただきました方々の、またプール建設に向けて日夜に涉り推進してくださいました方々並びに側面からご尽力くださいました地域の方々、更にプール隣接にお住まいの方々、そして市当局等皆様方の深いご理解とご協力により立派なプールの完成をみる事ができました。このことを職員共々心に深く銘記しております。改めて関係各位の皆様方に心より感謝お礼申し上げます。次期、同時期として開設された公民館そして本校プールが香川の子どもの健やかな成長に大きな力となっていくものと期待しております。

平成元年度香川自治会予算

一般会計		63年度決算	平成元年度予算	摘要
収入の部	繰越金	1,385,857	926,708	
	正会費	7,817,450	8,010,000	
	特別会費	156,400	156,400	
	交付金、補助金	2,181,588	2,280,000	今年度目標2,670(前年度2,605)
	交付金、受取利息	263,402	300,000	今年度31(前年度31)
	雑収入	261,840	200,000	防犯灯光熱、修理補助金、自治会運営交付金他
	雑収入			行事祝金、利息、追善供養
	雑収入			共同募金、日赤等感謝費
	合計	12,066,537	11,873,108	

支出の部		63年度決算	平成元年度予算	摘要
経常費	役員会費	151,080	250,000	役員会
	事務用品費	276,640	300,000	コピーセット交換、PPC用紙、消耗品
	旅費交通費	161,500	200,000	役員出張、約員行動、交通災害共済等
	交際費	100,000	100,000	会長出席祝儀、浜降祭、小中学校祝金
	報酬手当	693,000	693,000	伝達員給料 46,200×15
	防犯灯光熱費	962,229	990,000	
	防犯灯修理費	571,890	600,000	山田電気、松浦電気
	防犯灯災害費	317,130	300,000	訓練、備品
	通信費	66,000	66,000	役員通信電話代
	雑費	119,900	155,000	
小計	3,419,369	3,654,000		
事業費	町内会活動費	560,000	800,000	会費の10%
	広報委員会費	620,000	657,000	会議、印刷、写真、取材等
	環境整備委員会費	440,000	500,000	会議、清掃、ポスター展、花代他
	文化厚生委員会費	720,000	750,000	盆踊り、敬老の集い、文化祭、会議
	消防委員会費	500,000	530,000	訓練、活動、交際、事務費、研修、会議
	体育委員会費	-	47,000	体育大会、各種大会、体振補助金等
	総務委員会費	120,000	295,000	会議、賀詞交換、記念品
	会計委員会費	7,485	60,000	会議
	小計	2,967,485	4,062,000	
	体助成・費団	募金、協賛金	1,666,540	1,700,000
各種団体助成金		280,000	280,000	寿クラブ子供会、青少年育成、婦人会
体育振興会		250,000	0	
小計		2,196,540	1,980,000	
特別経常費	特別会計支出金	1,238,998	1,300,000	自治会館管理人給料、電気、電話、水道他
	機器、什器、備品費	0	60,000	
	予備費	1,317,437	817,108	
小計	2,556,435	2,177,108		
合計	11,139,829	11,873,108		
繰越金	926,708			
総計	12,066,537	11,873,108		

自治会館特別会計		63年度決算	平成元年度予算	摘要
収入の部	繰越金	452,169	829,319	
	会館使用料	818,910	700,000	会館使用料、電話、コピー、備品貸出
	雑収入	77,500	77,000	建更戻し、利息
	一般会計繰入金	1,238,998	1,300,000	管理人手当、静相自動振替(電気、水道、電話)
	合計	2,587,577	2,906,319	

支出の部		63年度決算	平成元年度予算	摘要
支出の部	償却引当金	200,000	200,000	会館償却資産
	水道光熱費	202,018	210,000	電気、水道、プロパン、灯油
	通信費	57,320	58,000	静相振込電話料
	消耗品費	10,320	20,000	
	備品費	0	50,000	
	清掃費	30,200	46,000	浄化槽、床清掃、ダスキン等
	維持費	27,400	250,000	会館井戸整備地
	報酬手当	990,000	990,000	管理人手当 66,000×15
	雑費	241,000	300,000	建更掛金 20,100×12他
	予備費		782,319	
小計	1,758,258	2,906,319		
繰越金	829,319			
合計	2,587,577	2,906,319		

熱戦/アタック!

町内対抗バレーボール大会



香川小学校体育館において去る五月二十一日、香川地区体育振興会による町内

対抗のバレーボールの試合が行なわれた。香川の四つの町内会と甘沼、松風台の計六チーム、男女混合の九人制で、熱戦がくりひろげられ、甘沼チームが優勝した。

優勝 甘沼チーム
準優勝 第三町内会チーム
三位 第一町内会チーム
尚、ソフトボール大会(七月)も計画しているので、地域の皆さん、ふるってご参加くださいとのことである。

バドミントン卓球大会

香川地区体育振興会の主催で、6月11日、香川小体育館において個人戦が行なわれ、次の方々が入賞された。

▽バドミントン(敬称略)
男子優勝 菅野秀男
準優勝 塚本正之
三位 阿諏訪英雄

▽卓球
女子優勝 高瀬郁子
準優勝 亀田重子
三位 生月小夜子

ソフトボール大会は、七月二日、鶴が台中で実施の予定。

女子優勝 高瀬郁子
準優勝 亀田重子
三位 生月小夜子

男子優勝 菅野秀男
準優勝 塚本正之
三位 阿諏訪英雄

卓球
女子優勝 高瀬郁子
準優勝 亀田重子
三位 生月小夜子

地域文化の向上をめざして

香川公民館・図書館が竣工

茅ヶ崎で初のエレベーターも

待望の公民館 図書館分館の竣工が去る五月十二日、一階講義室で行なわれた。市長、教育委員長、来賓の方々のあいさつ建設関係者への感謝状の贈呈等があり、いよいよ両館のスタートの運びとなった。

「地域の文化の向上をめざし、成人、児童、お年よりが一体となり、江戸時代の文化が交流した大山街道、更に新湘南国道、その次の文化が香川より生み出

されることが期待される。又、いこいの場、心のふれあいの場としても、地域の中核的な役割を果たすことが望まれる」以上は、あいさつされた方々のおおよその内容を要約させていただきます。

館内はともにも明るく、障害者、お年よりのためのエレベーターもあり、茅ヶ崎では公民館は五館目で、図書館分館と併設の新しい様式である。積極的に活用し、疲れた時は、ロビー(予約必要なし)で休憩し、湯茶でのどをうるおし、地域の人たちと語り合おう。そして、香川に住む私たちの新しいふれあいの場、学習の拠点としておおいに役立てていきたいものである。

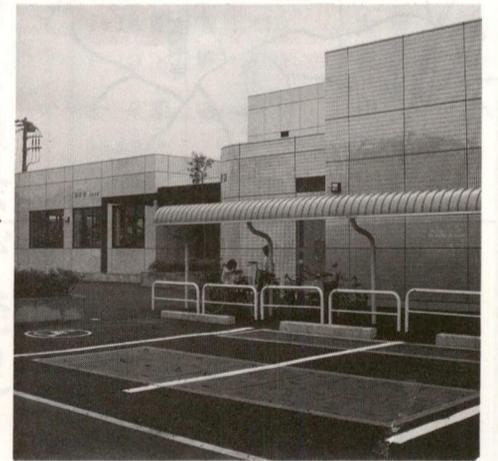
香川公民館



古郡館長

「学びの場、いこいの場など、生活の一部として使ってもらいたい。エレベーターもあるし、お年よりや、ハンディをおっている方にも活用していただくよう、又そのような講座も計画したい。ゆつたりした生活、ゆつくりと考えるユックリズムでいきたい。初めの一年間は、地域の方が公民館にどのような役割を求めているかなど、ようすをみて、来年度からはフル稼働していきたい。ハード面は立派になったし、ソフト面(講座など)の充実、人間とのつきあひ、ヒューマンな面、これらを特

に重点的に考えた。この特殊性として、昔からの人、新しくきた人、新旧混交が著しく、又、みどりのある公民館、野鳥のくる公民館としても、自然がすばらしく、その印象をシンボルマークにした。(グリーン)の封筒に山鳩と桜をデザインしたもの(今後の計画は「広報ちがさき」に掲載されるので、積極的に参加していただきたい)以上館長さんのお話でした。



押印する。電話で予約も可。AM 9時～PM 4時30分、2ヶ月前～5日前。使用時間はAM 9時～PM 9時。使用料は無料。

。休館日は月曜日と国民の祝日(月曜日にあたる場合はその翌日)と年末年始。車での来館はしない。ただし障害者の方はこの限りではないので連絡を。

図書館分館



隅田分館長

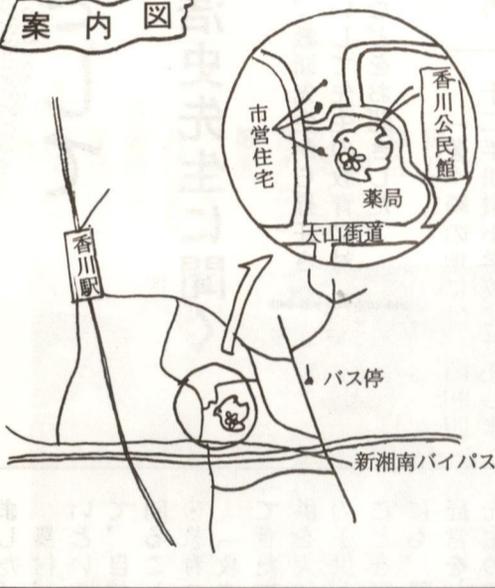
香川公民館の一つの大きな特徴は、図書館分館の設置です。市内の既設の公民館には図書館は、初の分館です。図書館の職員の方々は隅田 勲さん、福留謙二郎さん、酒井智子さん、富岡陽路子さん、



公民館竣工式

香川公民館 54-1681
図書館香川分館 51-4946
茅ヶ崎市香川262番地

案内図



- 7月25日まで
- おぼあちゃんの自慢料理大募集(原稿募集) 〆
- 切りは6月30日
- 短編映画会
- 7月9日(日)2時～4時
- 「マザーテレサとその世界」他2編。
- ☆部屋の使用
- 〆申しこみは使用申請書に記入、

蔵書数は約三万冊、うち四割が児童書です。児童書に重点をおきたいというのは当初からの目的であり、これは、香川には香川文庫という形での



公民館の内部

- 市内の既設の公民館紹介
- 小和田公民館 美任町六一二〇
 - 鶴嶺公民館 萩園二〇二八―五五
 - 松林公民館 室田一―三二二
 - 南湖公民館 南湖六一―五一一

長い間にわたる積極的な活動が地盤となったもので、開館後の子供たちの来館者も多く喜ぶべきことです。五月中には、園児や小学校低学年児童を対象に、おはなし会やおはなしキャラバンなどの催しもありました。

図書の出出し(3冊まで、二週間)コピーサービス、資料相談、カセットブックの試聴と貸出しなど、気軽に利用してゆきたいものです。尚、図書の購入に関しても、リンクエストを受け付けています。

○開館時間 9時～17時
○休館日 月曜・祝日
資料整理日(第三木曜日)

開かれた学校をめざして

香川小新校長 佐藤浩史先生に聞く

丸井浩先生のを受けて、四月一日付で、教頭先生から昇任された、香川小学校の佐藤浩史校長先生にお会いして先生の教育に対するお考え、香川の子どもや地域へ望むことなどをお聞きした。



◎お生まれと略歴について
「生まれは、東京代々木の三谷です。ちょうど明治神宮の裏になります。」
◎現在のお住いは
「横浜です。」
◎略歴をお教えてください。

「茅ヶ崎の地には、昭和四十二年鶴嶺小学校に赴任しました。その後小出小学校、松林小学校、教育委員会を経て、香川小学校には、昭和六十二年四月に教頭として着任し、平成元年四月より校長となり

ました。
農村、山村で教鞭を執りたという思いがあり、幸にして、自然に恵まれた地域を、回ることができました。」
◎教育のモットーについて
「教壇に立つ者として考えてきた事は、一人一人の子供を大切に。一人一人の子供が明るく生きる。このことを願っています。どの子にも、限無く光があたる学級経営をします。」
◎先生の言葉が心に残ります。
「地域に望む事は何ですか」
「以前、丸井校長の頃からそうですが、子供を育てるのは、学校だけではだめです。学校、家庭、地域が連携して

子供を育てるのだと思います。子供を包み込む地域であってほしいし、又、地域に開かれた学校、地域に根差した学校でありたいと考えています。
香川という地域は、学習の素材が沢山あります。それらを積極的に学習に取り込んでいきたいと思えます。地域を回って学習することは、大切な思い出として心に深く残るものだと思います。人と人の触れ合い、自然の触れ合いを通して、人として生きる力を学びとってほしい、生きる糧となる、懐の深い地域、学校であるように願っています。今年も五年生の体験学習で米作りができる事、大変喜んでいきます。こうしたことは、学校だけではできない、地域のご協力があればこそ実現できることで誇りに思います。学習の場が教室から地域、地域から教室へと広がる、地域のフォロワーがあるがたいです。良い時も、悪い事をした時、子供たちに、声をかけてあげてください。

香川の史跡シリーズ

香川のほぼ中心に村の鎮守として親しまれている諏訪神社がある。正面の石段を登ると、木立に囲まれた社殿があり、緑の保存されている香川の貴重な社である。

諏訪神社

三年に建て替えられたもので、その時使われた材木には、上諏訪神社の松の木も利用されたことが、石碑の裏面に書かれている。

梵鐘は、太平洋戦争の時に金属類の特別回収で供出されてしまい今はないが、とても良い音色で、香河村領主の本間家から、一七三七年に奉納されたものであった。他に青銅の額、天水桶、鈴、鏡など



も供出され、失なわれたのはおしのことである。「赫威横邪を

誅し鴻恩正直に福す」と読まれる大帳は、数年前から夏祭りになると再び掲げられるようになった。製作は明治三十年で、その頃の日本三筆といわれた西川春洞の書で、さお飾りの唐獅子の彫刻と共に、大へん見事なもので、ぜひ見ておきたいものである。祭は七月二十七日であるが、近年になって、その日に一番近い日曜日に実施されている。八月十四日は夏越祭で、茅の輪くぐりもあり、年間を通して、七五三祝や、いろいろな行事が行なわれている。



宮司の熊沢賢三氏は、地元で伝わる貴重な文化を調べ、いくつかを再現し、文化の向上に努力されておられる郷土史家でもある。
尚、境内には、庚申塔二基があり、これからお稲荷さまの屋舎も建てられるとのことである。
(熊沢賢三さんからうかがった話や資料を参考にさせていただきます)

広報委員会より お知らせ

皆さまからの寄稿を募集しております。自治会に対するご意見、随筆、短歌、俳句等何でも結構です。寄稿は町内会の広報委員までお願いします。

(広報委員一同)

俳句

茅花会

熊沢 幸一
夜の風に逆らふあやめを見たりけり
文字の無き立看板や走り梅雨

裕 百合子
神の水貫ひて下る朴の花
へうたんの柿渋匂ふ走り梅雨

長島 久江
袂より川風ぬける更衣
孫と同じ平成生まれ燕の子

藤村 球子
梅よりの風に逆らひゆく日傘
灯されてよりの暗闇裏鳴いて

香沢 みや
遊りつゝ堰越す水や花衣
セルを着て今日の検診思ひをり

平塚 司郎
大渦の余りの卵波敷へ
五月場所はねて軍鶏食ふ川明り

おくやみ

4月30日	第一町内	11組
清田 智行様		17才
5月1日	第四町内	7-1組
鹿島 光三様		72才
5月10日	第一町内	5組
坪井 ミサヲ様		73才
5月13日	第二町内	20組
田巻 洋子様		52才
5月25日	第一町内	31組
坪田 静子様		84才
6月2日	第一町内	1組
花元 フク様		92才
6月9日	第一町内	23-2組
和田 一義様		54才
6月10日	第一町内	39組
小室 政雄様		63才
6月14日	第四町内	50組
矢口 よし江様		46才

謹んでおくやみ申し上げます。